

人間・植物関係学会2014年度大会 公開シンポジウム ユニバーサル農業の展望と課題

子ども、学生、高齢者、障害者の方々など誰もが農業と触れ、身近に感じることで農業の多彩な効用を享受し、元気で笑顔になれる取組が「ユニバーサル農業」です。農による地域活性化、植物・農業を活用した癒しとリクレーション、農業を活かした障害者の就職支援などの事例を紹介します。もちろん、誰もが参加できます。

ユニバーサル農業
はじめまして！



入場無料

2014年6月21日(土) 13:10～16:30
宇都宮大学 峰キャンパス 1号館 3101教室



基調講演： 「農業・農村の福祉力とむらおこし」

藤本信義氏（とちぎボランティアNPOセンターぽぽら所長／宇都宮大学名誉教授）

パネルディスカッション： 「ユニバーサル農業の実施例と課題」

パネラー：藤本信義氏 大金美佐江氏（栃木県農政部農政課）

津野田尚範氏（ソーシャルファーム栃木）

関口忠雄氏（特別養護老人ホーム ハーモニー・とちぎいやしの園芸研究会）

相良律子氏（栃木県女性農業士会）

コーディネータ：山根健治（宇都宮大学農学部・バイオサイエンス教育研究センター）

主催：



後援：



栃木県
TOCHIGI PREFECTURE



※学会発表(6/21～22)への参加は有料となります。
詳しくは「人間・植物」で検索、またはQRコードをご利用ください。

問合わせ先：宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター
〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 028-649-5527



イラスト：本多奈津美